

「地域の経営支援力強化に向けたよろず支援拠点のあり方検討会」の趣旨について

令和 6 年 10 月 11 日  
中小企業庁経営支援課

## 1. 開催趣旨

- ・ 中小企業・小規模事業者は、雇用の約 7 割・付加価値額の約 5 割を占める、経済・社会の核心的存在であり、その経営のあり方は、我が国経済がデフレ構造から脱却し、新しいステージに移行できるか否かを大きく左右する存在。
- ・ 中小企業等を巡る環境は、「少子高齢化・人口減少による地方経済への影響」、「30 年ぶりの賃上げ」、「構造的な人手不足」、「原材料・エネルギーコスト等の上昇」など、大きく変化を遂げつつある。こうした時代の転換点にあつて、中小企業等が、賃上げを実現し金利等のコストを負担しながら、事業を継続し成長発展させていくためには、これまで以上に「稼ぐ力」を高めていくことが重要。また、民間ゼロゼロ融資の返済が本格化するとともに、今後は「日銀のマイナス金利政策からの転換」に伴う影響も想定される中で、中小企業等が早期の経営改善に取り組む上でも「稼ぐ力」を高めていくことが重要。
- ・ こうした中、中小企業庁が実施してきた中小企業等の経営相談を担う「よろず支援拠点事業」は、本年 6 月に 10 年の節目を迎えたところ。
- ・ 中小企業等の「稼ぐ力」の向上には、支援機関による経営支援が重要であり、これまでのよろず支援拠点事業の成果・実績や、各拠点が地域の状況を踏まえて磨き上げてきた特長・強みを踏まえつつ、改めて、よろず支援拠点のあり方、地域におけるよろず支援拠点と他の支援機関との役割分担・連携のあり方等について、検討する必要がある。
- ・ このため、地域全体の支援能力の向上に向けたよろず支援拠点の機能強化や他の支援機関との連携強化につながる方策の提示を目指して、中小企業等の経営や経営支援に関わる有識者、実務家、関係機関（オブザーバー）からなる検討会を開催する。

## 2. スケジュール（予定）

- |           |          |
|-----------|----------|
| 10月11日（金） | 第1回      |
| 10月18日（金） | 第2回      |
| 12月2日（月）  | 第3回      |
| 12月24日（火） | 第4回      |
| 調整中       | 第5～6回    |
| 3月頃       | 報告書とりまとめ |

※開催・時期については今後変更の可能性あり。